

持続可能な
インパクトを
生み出そう

吹田西ロータリークラブ ウィークリー 2026-27

国際ロータリー第2660地区



創立 1980.6.12
事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org> E-mail src@jasmine.ocn.ne.jp
例会場 新大阪江坂東急REIホテル TEL06-6338-0109 例会日 毎月曜日 18:00~19:00
会長: 清水 大吾 幹事: 瓜生 晴彦 クラブ会報委員会: 高木 大雅

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会	次回の例会
第2007回例会 令和8年7月6日 ●歌の時間 「君が代」 「奉仕の理想」 ●会員卓話 「新年度挨拶」 清水 大吾会長 「事業予定」 近藤 亘副会長 瓜生 晴彦幹事	第2008回例会 令和8年7月13日 ●歌の時間 「SMILE～晴れ渡る空のように～」 桑田佳祐 ●会員卓話 堀 豊 青少年奉仕理事 「新年度理事挨拶」 西村 元秀 国際奉仕理事 青木秀記 職業奉仕理事



～笑顔でかえよう、
そして最幸のインパクトを～

幹事報告

橋本幸治幹事

●理事会の報告です。会員増強例会報告書と事務局に会計ソフトを購入することが承認されました。

●橋本芳信会員が戻ってこられました。

☆最後に、年度始めは急な理事の交代や事務局員の退職など波瀾万丈のスタートでしたが、何とか無事に帰港することができそうです。1年間皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。



会長挨拶

榎原会長

皆さん、こんばんは。いよいよ今年度最後の会長挨拶となりました。紆余曲折ありましたが、何とかこの日を迎えることができましたのも、皆様のご協力のおかげです。本当にこの1年間、ありがとうございました。

そして、1年ぶりに橋本芳信会員が戻ってこられました。おかえりなさい。今後ともよろしくお願いいたします。

サッカーワールドカップは、いよいよ明日午前2時から、優勝最多5回を誇るブラジルとの決勝トーナメントです。前回の親善試合では勝っていますが、今回は厳しい試合になると思います。何とか頑張ってもらいたいです。

この後、卓話の時間に1年間の総括がありますので、私の冒頭のご挨拶はこれで終わります。



出席報告

出席委員会 西村副委員長

●会員数41名 ●来客0名
●出席会員数38名
●6月29日例会の出席率100.00%
●6月8日の出席率（メーキャップ含む）100%

ニコニコ箱

伊藤S.A.A.

榎原会長、橋本幸治幹事、橋本芳信会員、家村会員、木田会員、高木会員、伊藤会員、松本会員、紙谷会員、西村会員、福原会員、清水良寛会員、永岡会員、瀬川会員、坂本会員、石崎会員、阿部会員、中村会員、青木会員、瓜生会員、坂口会員、瀧川健一朗会員、井伊会員にご協力頂きました。皆様ありがとうございました。

●前回までの小計 1,508,600円
●本日のニコニコ箱 122,000円 (23件)
●累計のニコニコ箱 1,630,600円

各委員会・同好会報告 / 会員ご案内

●次年度社会奉仕委員会 小山次年度社会奉仕理事
7月1日（水）クリーンデーがごさいます。その後モーニング会もごさいます。よろしくお願いいたします。

●次年度幹事連絡 瓜生次年度幹事
本日の例会終了後に次年度理事会開催します。

●ゴルフ同好会 小山会員
第1回清水会長杯ゴルフコンペが2026年9月9日（水）茨木国際ゴルフ倶楽部で開催されます。

●橋本幸治幹事から会員の皆さまへのご案内
2026年7月6日（月）新御堂ゴルフセンターが約2年ぶりにインドアゴルフ練習場としてオープンします！

会員卓話

次年度活動方針 清水 大吾 会長エレクト



次年度会長を拝命いたしました清水大吾でございます。伝統ある吹田西ロータリークラブの会長を務めることは身に余る光栄であり、同時に重責に身の引き締まる思いです。諸先輩方が築かれた伝統を守りつつ、より充実したクラブへ発展できるよう、瓜生晴彦幹事とともに邁進してまいります。理事・役員、会員の皆様、事務局の皆様には、一層のお力添えをお願い申し上げます。

次年度RI会長オンラインカ・ハキーム・ババロラ氏のテーマは「Create Lasting Impact：持続可能なインパクトを生み出そう」です。また、2660地区年次目標にも「より大きなインパクトをもたらす」と掲げられています。これを受け、当クラブの基本テーマを「SM！LE RC ～笑顔でかえよう、そして最幸のインパクトを～」といたしました。

「SM！LE」には、Service（奉仕）、Membership／Meeting（仲間・親睦）、Impact（社会へのインパクト）、Laugh（笑い）、Enjoy（楽しむ）の意味を込めています。奉仕の精神を大切にし、仲間との絆を深め、地域社会に確かな影響を届けながら、笑顔と楽しさに満ちたクラブを目指します。また「RC」には、Rotary Clubに加え、Reborn（生まれ変わる・原点に還る）とChange（変わる・変える）の思いを込めました。一人ひとりが原点に立ち還り、新しい発想と行動でクラブを活性化し、地域社会へ「最幸のインパクト」を届けたいと考えています。

主な活動として、前年踏襲型行事の見直しと新たな挑戦、青少年奉仕事業の充実、大相撲交流やRAC活動、難病患者とご家族との交流、健康を意識した例会運営、ロータリーバッジ着用の推進、他クラブ例会への積極的参加に取り組みます。7月より、皆様とともに笑顔でクラブを元気にしてまいります。ご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。

SM！LEスマイル！Rリボーン！！Cチェンジ！！！！

一年間の総括

榎原一滋 会長



今年度は、RI会長の突然の辞任や事務局担当者の退職など、当初から不安の多い船出となりましたが、橋本幹事をはじめ理事・役員、各委員会、全会員、事務局の皆様を支えられ、何とか一年を終えることができました。

RI会長メッセージ「良いことのために手を取り合おう」は継承され、吉川健之ガバナーは「温故創新」と「交流」を掲げられました。公式訪問の合同開催、ポリオボウリング大会、対面とオンラインを併用した地区大会など、戸惑いもありましたが、変化に挑戦する意義深い一年でした。

本年度のテーマは「友を集い、共によい活動を」とし、会員増強を最重要課題に掲げました。入会金免除や友人招待例会を実施し、豊田真千子様をはじめ8名の新入会員を迎えることができたことは大きな喜びです。一方で退会や物故会員もあり、現会員数は41名と、なお厳しい状況です。佐藤原二会員、田中慶一パスト会長のご逝去に、改めて謹んで哀悼の意を表します。

予算面では入会金免除の影響もあり厳しい状況でしたが、週報を自前作成へ変更したことで約80万円の経費削減を実現しました。また、例会動画のYouTube配信、InstagramやFacebookでの情報発信、ホームページ更新など、記録・IT面でも前進がありました。今後は各委員会・同好会が自ら記事を掲載できるよう、分かりやすい引き継ぎが必要です。

最大の成果は、大和大学ロータリーアクトクラブの創設です。10月1日の創立総会、3月4日の国際ロータリー加盟認証状伝達式・チャーターナイトを多くの皆様の協力により開催できました。学生ならではの出席や会員勧誘の課題はありますが、今後の活動に大きな期待を寄せています。

奉仕活動では、江坂大池小学校での出前授業、泉州電業での職場体験、ナコンパノムRCとのCWP2025による浄水器設置、外国人留学生と木瀬部屋力士との交流事業などを実施しました。CWPは長年続く思い入れ深い国際奉仕事業ですが、現地の近代化も踏まえ、50周年をめぐりに一区切りとし、今後は新たな形を友好クラブと検討したいと考えています。

社会奉仕では清掃活動、献血、交通安全運動などを継続し、献血活動により厚生労働大臣表彰を受けました。青少年奉仕では、大和大学RAC創設のほか、千里たけみ小学校での「大相撲千たけ場所」、こいや祭り、ライラへの協力を行いました。親睦活動では、京都貴船での川床例会、クリスマス家族例会、2,000回記念例会を開催し、多くのご家族にも楽しんでいただけました。

一年間、青いクラブジャンパーを着用して活動し、吹田西ロータリークラブの存在を印象づけることもできました。頼りない会長ではありましたが、皆様の温かいご支援により務めを果たすことができました。橋本幹事をはじめ、理事・役員、各委員会、全会員の皆様に心より感謝申し上げます。一年間、本当にありがとうございました。